



● もくじ ●

- 小坂町議会議員一般選挙、新編町史完成 ..... 2
- 町県民税申告 ..... 3
- 町の計画(案)パブリックコメント募集 ..... 4
- 奨学金案内 ..... 5
- ホットニュース ..... 6
- まるねっとだより ..... 7
- 生涯学習だより ..... 8~9
- インフォメーション ..... 13~15
- 小坂高校除雪ボランティア ..... 16



## わくわく木育教室開催

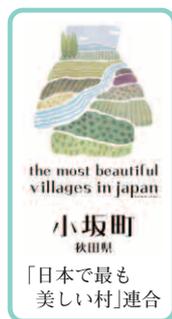


©かぶきん

1月18日、七滝公民館で「わくわく木育教室」が開催されました。木のぬくもりとやすらぎを通して、子どもの知育、親子のふれあい、参加者同士の交流の場を作ることを目的とした事業で、町内の0~2歳児と保護者10組が参加しました。

会場では積み木や木のボールなど様々な木のおもちゃが用意され、感触や音を楽しみながら遊びました。

町ホームページにも教室の様子を掲載していますので、ご覧ください。



# 小坂町議会議員一般選挙

【告示日】 3月20日(水・祝)

【投票日】 3月25日(月)

7時～19時(十和田湖地区は17時まで)

## 立候補予定者説明会

- 日時 2月15日(木)10時～
- 会場 小坂町役場2階大会議室

### 投票できる方

次の要件を備え、町の選挙人名簿に記載されている方

- (1)年齢要件＝平成18年3月26日以前に生まれた方
- (2)住所要件＝令和5年12月19日以前から引き続いて小坂町に住んでいて、住民基本台帳に記載されている方

### 不在者投票

選挙期間中に小坂町以外に滞在中の場合は、不在者投票をすることができます。ただし、書類のやりとりにより日数を要しますので、選挙管理委員会へお問い合わせのうえ早めの手続きをお願いします。

入院・入所中の場合は、施設の管理者へお申し出ください。

### 期日前投票

投票日当日に用事、旅行、仕事などの事情により投票できない方は、期日前投票をすることができます。

※入場券をご持参ください。

役場本庁	十和田出張所
◆投票期間 3月21日(木)～ 24日(日)	◆投票期間 3月22日(金)
◆投票時間 8時30分～20時	◆投票時間 8時30分～17時
◆投票できる投票区 全ての投票区の方	◆投票できる投票区 十和田湖第1・第2

### ★平日選挙にご協力を★

投票当日は平日月曜日ですが、多くの役場職員が町内10か所の投票所へ配置されます。

通常業務等でご不便をおかけする場合もあると存じますが、町民皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■お問い合わせ先 小坂町選挙管理委員会(TEL29-3901)

## 『新編 小坂町史』発刊 —2月10日(土)より頒布いたします—

お待たせしていた『新編 小坂町史』が完成し、ご希望の皆さまにお届けすることができるようになりました。

『新編 小坂町史』は、町内外から選ばれた執筆担当者が、歴史資料や現地調査などを基にまとめたものです。本編は「自然環境編」、「原始・古代・中世編」、「近世編」、「近代編」、「現代編」、「民俗編」、「人物編」で構成されており、年表・索引編と付図(遺跡分布図、大正7年小坂鉱山全図)が加えられています。

頒布代金、頒布場所などについては次のとおりです。この機会に、ぜひお求めください。

- ◆頒布場所 小坂町立総合博物館郷土館 受付カウンター
  - ・町立郷土館は3月10日(日)まで冬季休館中ですが、正面玄関から入館してください。
  - ・通常の郷土館休館日である月曜日と祝日の翌日は、閉館します。
- ◆頒布代金 町外にお住まいの方 6,000円  
町内にお住まいの方 3,000円
  - ・町内にお住まいであると証明できるもの(免許証や保険証など)をご持参ください。
  - ・代金はおつりのないようにご準備ください。
- ◆その他 町外在住で送付を希望する方は郷土館までお問い合わせください。



■お問い合わせ先 郷土館(TEL29-4726/FAX29-2207/Eメール kyodokan1982@town.kosaka.akita.jp)

# 町県民税の申告は3月15日(金)までに!

申告相談の日程は、広報こさか令和6年1月号7ページをご確認ください。  
午前中は地区指定です。午後は地区指定はありません。お早めの申告をおすすめします。



(本人確認書類) マイナンバーカードまたは通知カード+運転免許証、健康保険証など  
※申告書類にはマイナンバー(個人番号)の記載が必要になります。

▲日程表  
(PDF)

※被扶養者がいる方は、その方のマイナンバー(個人番号)が分かるものを持参してください。

## 申告会場では

- 受付表へ氏名・行政区を記入してからお待ちください。
- 税務署から確定申告のお知らせハガキが郵送された方は会場にご持参ください。
- 1月下旬に町から「確定申告用納付済額証明書」が郵送された方はご持参ください。
- 医療費控除を申告する方は「医療費控除明細書」を必ず作成してください。
- 農業・営業等の事業所得を申告する方は収入・経費の集計を事前に行ってください。

## 町・県民税の申告が不要の方

- 税務署へ所得税の確定申告書を提出する方
- 収入は給与・公的年金等のみで支払先から支払報告書が小坂町へ提出されている方  
(所得税の確定申告が必要な場合があります。)

## 町・県民税申告書(簡易様式)の提出でよい方

※各施設備え付けの投函箱へ

- 収入がなかった方
- 非課税収入(遺族年金・障害年金・雇用保険等)のみの方

※投函箱設置施設:役場税務班・七滝支所・十和田出張所・セパーム・川上公民館

## 各種感染症対策にご協力ください

- マスク着用のうえお越しください。
- 当日体調が優れない方は、無理をせず別の日にお越しください。



■お問い合わせ先 町民課税務班 (TEL29-3904)

## 確定申告に便利な e-Tax を利用してみませんか

e-Tax はご自宅のパソコン、スマートフォンから申告できる便利なサービスです。

《マイナポータル連携でさらに便利!》

マイナンバーカードとマイナポータルと連携することで医療費やふるさと納税のほか、給与所得の源泉徴収票も自動入力の対象となり1件ずつ入力する手間が不要になります。

詳しくは国税庁ホームページでご確認ください。



国税庁ホームページ  
◀マイナポータル連携

## 町の計画(案)へのパブリックコメントを募集します

町の各計画(案)について皆さまからご意見をいただくため、パブリックコメントを募集します。いただいたご意見は、計画を取りまとめる際の参考とさせていただきます。

### ◆意見提出方法(共通)

設置している「意見提出用紙」に住所・氏名・勤務先・意見の内容などを明記し、持参、郵送、FAX、メールのいずれかの方法で提出してください。※意見に対する個別対応は行いません。

### ◆意見提出に関する要件(共通)

小坂町に在住・在勤・在学の方または小坂町に事務所・事業所を有する方(団体)

### 小坂町公共施設等総合管理計画に基づく 第2期小坂町個別施設計画(案)

多くの公共施設が改修や更新の時期を迎えるため、更新・統廃合・長寿命化を計画的に実施して財政負担軽減や平準化を図り、公共施設の最適管理を実現するため、個別施設計画の更新を行います。

◆募集期間 3月8日(金)まで(必着)

#### ◆計画(案)の閲覧場所及び意見提出先

- ・小坂町役場総務課企画財政班
- ※町ホームページにも掲載しています。

#### ■お問い合わせ先

総務課企画財政班 (TEL29-3903/FAX29-5481)  
Eメール: zaimu@town.kosaka.akita.jp

### 第2期地域福祉計画及び 第5期地域福祉活動計画(案)

町と社会福祉協議会は、少子高齢化や町民の暮らしを取り巻く環境の変化等に対応するため、行動計画を一体的に策定することで、地域福祉の推進に連携して取り組んでいくことを目的に、現行計画の改定作業を行っています。

◆募集期間 2月13日(火)から2月29日(木)まで

#### ◆計画(案)の閲覧場所及び意見提出先

- ・小坂町役場
- ・七滝支所
- ・十和田出張所
- ・交流センター「セパーム」
- ・川上公民館
- ※町ホームページにも掲載しています。

#### ■お問い合わせ先

福祉課町民福祉班 (TEL29-3925/FAX29-2411)  
Eメール: ksk-fukushi@town.kosaka.akita.jp

## 個別避難計画の 取り組みについて

町では、災害発生時や災害が発生するおそれがある場合に、高齢者や障害者など、一人で避難することが困難な方(避難行動要支援者)について、誰が支援するか、どこに避難するか、避難するときどのような配慮が必要かなど、あらかじめ個別避難計画を作成することにより災害時の迅速かつ円滑な避難を図ることを目的として、個別避難計画の取り組みを進めています。

### 【対象者】

町内にお住まい(施設等入所者は除く)で、以下のいずれかに該当する方。

- ・75歳以上の一人暮らしの方
- ・寝たきりの方
- ・介護保険の要介護2以上の認定を受けている方
- ・身体障害者手帳(1級または2級)を交付されている方
- ・療育手帳(AまたはB)を交付されている方
- ・精神障害者保健福祉手帳2級以上を交付されている方
- ・その他、支援を必要としている方

#### ■お問い合わせ先

総務課総務管財班 (TEL29-3901)

## 小坂町立地適正化計画の公表について

小坂町では、人口減少や、少子高齢化が進む中で、高齢者や子育て世代にとって安心して快適な生活環境を実現するため、居住や医療・福祉、商業などの都市の生活を支える機能の集積を図り、持続可能でコンパクトなまちづくりを推進するため、「小坂町立地適正化計画」を策定しましたので公表します。

立地適正化計画の公表に伴い、居住誘導区域外での一定規模以上の住宅の開発行為や建築行為、都市機能誘導区域外での誘導施設の開発行為や建築等行為の際に事前に届出が必要になります。

◆公表日 2月1日

◆閲覧場所 建設課建設班、  
町ホームページ



詳しくは町ホームページをご覧ください。

#### ■お問い合わせ先

建設課建設班 (TEL29-3910)

## 秋田県内就職向けの 奨学金返還助成の募集

県では、県内企業等に就職する新卒者などを対象に、奨学金の返還を助成します。3年間で、最大60万円の助成を受けることができます(金額は条件により異なります)。

令和6年度の認定申請の受付は4月1日から開始しますので、助成を希望する方は、次のサイトなどで募集要項をご確認ください。

**【募集要項の電子ファイル入手先】**  
秋田県就活情報サイト  
KocchAke(こっちゃけ)！

**【お問い合わせ先  
・申請書類の提出先】**  
秋田県移住・定住促進課  
(TEL018-860-3751)



## 奨学資金新規貸費生を募集します！

### ■対象となる方

高校や高等専門学校、短大、大学等に在学する小坂町民の子どもで、経済的理由により修学が困難な方。

### ■貸与額(月額・予定)

▽小坂町奨学資金 高校2万円/大学等4万円

▽菅原ヤエ奨学資金 大学5万円

### ■募集人員(予定)

▽小坂町奨学資金 11人(高校4人、大学7人)

▽菅原ヤエ奨学資金 5人

### ■申請手続(必要書類)

①貸与願 ②履歴書 ③調査書 ④在学証明書(入学後に提出)

⑤住民票謄本 ⑥所得・課税・扶養証明書⑦納税証明書

### ■受付期間 3月1日(金)～3月31日(日)

### ■決定・貸与 奨学資金運営審議会で選考し、教育委員会で決定します。

### ■返還 卒業した翌月から10年以内に返還

### 卒業後に町内に定住した方には返還金の1/3を助成します

町では、町内に定住する若者の経済的負担を軽減するため、奨学金返還金に対して補助金を交付します。

### ■助成内容

小坂町奨学資金、菅原ヤエ奨学資金の返還金の1/3の額を翌年に補助します。

### ■対象者

高校、大学等を卒業後、町内に定住した上記奨学資金貸費生(公務員等を除く)で、現在返還中の貸費生を含みます。ただし、令和6年度までに貸費を受けた方に限ります。

### ■申請手続き

町内に居住を始めた日から2か月以内に申請書を提出してください。1年を経過するごとに現況を確認した後、補助金交付の手続きを行います。

■お問い合わせ先 教育委員会総務班(TEL29-2342)

## 日頃からの防災対策を

電気や水道などのライフラインが止まった場合に備え、家庭の実情にあわせて持ち出し品をあらかじめ準備しておきましょう。できれば7日分は備蓄しましょう。

### ◆非常持ち出し品



### ◆非常備蓄品



**ローリングストック法**  
普段から食料品やトイレトペーパーなどを少し多めに購入し、古い順に使っていくと備蓄することになります。このサイクルをローリングストック法と呼びます。

### 【非常持ち出し品・備蓄品】

- 飲料水 1人1日3リットル目安
- 食料 乾パン、レトルト食品や缶詰など
- 燃料 卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料など
- 貴重品 現金、カード類、免許証、保険証など
- 医療品 常用薬、消毒薬、包帯など
- 懐中電灯 1人1個、予備の電池も
- その他 ティッシュペーパー、生理用品など

- 町でも飲料水や食料などを備蓄しておりますが、各家庭においても備蓄を心がけてください。
- 非常持ち出し品・備蓄品について、小坂町防災ハザードマップの裏面に掲載していますので、ご覧ください。

■お問い合わせ先 総務課総務管財班(TEL29-3901)



## 川口リサさんが満100歳に 町から顕彰状が送られました

1月20日、川口リサさん(大正13年1月20日小坂町生まれ)が、満100歳を迎えられました。

当日は、長男夫婦や親族らが見守る中、町長より顕彰状と花束等が贈呈され、長寿をお祝いしました。

町長からお祝いを伝えると、「どうもありがとうございます。」と笑顔で応えていました。



## 秋田県知事表彰 社会福祉功労者、社会福祉奉仕者・団体 佐藤東太郎さん、「一休さん」が受賞

秋田市で開催された秋田県社会福祉大会において、秋田県知事表彰の受賞式が行われ、社会福祉功労者に佐藤東太郎さん、社会福祉奉仕者・団体には佐藤さんが会長を務める傾聴ボランティアの会「一休さん」が表彰を受けました。1月9日には佐藤さんと「一休さん」副会長 小笠原シゲ子さんが町長を訪れ、受賞報告を行いました。

佐藤さんは長年民生委員として町の社会福祉の増進に尽力され、また「一休さん」はコーヒーサロンを通して傾聴活動等を行っており、この功績が認められたものです。

## 令和6年度 「地域おこし協力隊」募集中!

小坂町では新たな視点や発想により地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊を募集しています。対象地域に暮らす町民の皆さんの知人や友人、家族などで興味ある方にぜひお知らせください!

### 現在募集中の地域おこし協力隊

#### ■グリーンツーリズム推進事業への従事

##### 【おもな活動】

- ・ブドウ栽培作業
- ・ワイナリーでの醸造作業
- ・各種イベントへ参加
- ・事業推進のための企画提案
- ・広報やSNSでの活動内容等の発信

#### ■デジタルスキルを活かしたまちづくりサポーター

##### 【おもな活動】

- ・デジタルツールの普及サポート、企画提案
- ・SNS等を活用した情報発信・移住相談者への対応
- ・移住促進イベント等への参加

募集対象は現在三大都市圏をはじめ、都市地域等に住民票を有し、協力隊として小坂町に住み票及び生活拠点を移して活動ができる方です。その他条件や雇用条件など詳細は町ホームページまたは下記へお問い合わせください。



■お問い合わせ先  
総務課企画財政班 (TEL29-3907)



## 子どもクラブSkip「新春もちつき大会」 みんなでおいしいお餅をつきました

1月12日、セパームで子どもクラブSkip主催の「新春もちつき大会」が開催されました。子どもたちの健やかな成長を願って毎年行っているもので、もち米は砂子沢の木村了さんから無償で提供いただいています。

2つの臼と杵を使い、地域の大人も応援に駆けつけ、総勢100人で昔ながらのもちつきに挑戦。「よいしょ!」「それ!」と大きなかけ声にあわせて、重い杵をがんばって振るい、自分たちの力で餅ができあがっていく様子に目を輝かせていました。

つきたての餅は自分たちでちぎり、おしるこや好きな味付けをしておいしく食べました。

# まるねっとだより

■お問い合わせ先 福祉課まるごと支援班 保健センター (TEL29-3926)  
地域包括支援センター (TEL29-2950)

## 高齢者肺炎球菌予防接種は、【3月31日】まで

下記対象者の方への接種は、3月31日までです。接種機会を逃さないようご注意ください。

○対象者(年度年齢)

65歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生	85歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生
70歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生	90歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生
75歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生	95歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生
80歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生	100歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日生

※過去に高齢者肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌ワクチン)の接種を受けた方は対象になりません。

## 令和5年度各種助成事業の申請のお知らせ

保健センターで実施している各種助成事業の申請をされる方は、**4月1日(月)**までに保健センターに申請してください。添付書類等の関係で期日を過ぎる場合は早めに保健センターへご連絡ください。

### ●特定不妊治療費等助成事業(令和5年度に実施した治療が対象)

①特定不妊治療、②一般不妊治療、③不育症治療を行っている町民(夫婦)を対象に治療費用の一部を助成します。

### ●任意風しん予防接種費用助成事業(令和5年度に実施した予防接種が対象)

妊娠を希望している夫婦や抗体検査で抗体が低い町民を対象に、風しん予防接種費用を助成します。

### ●がん患者医療用補正具助成事業(令和5年度に購入した補正具が対象)

がん治療により医療用補正具(医療用ウィッグまたは乳房補正具)を使用する町民を対象に、補正具購入費の一部を助成します。

## 通いの場のある元気な地域づくりをめざして



【その30】藤倉団地「お元気くらぶ」  
～みんなの笑い声がたえません～



【その31】大地「お元気くらぶ」  
～気合を入れてゲームに挑戦!～

藤倉団地では毎回10数人が参加し、体操もゲームもにぎやかに活動しています。この日はバランスをとりながら、的をねらいボール蹴りを行いました。大地では、的をねらって板を飛ばし合うゲームを行い「力を入れて!」と、気合の入った声援が送られていました。

## 2月のかようカフェ

認知症や健康などの不安を専門スタッフに相談することができます。

【時間】 2月20日(火) 10時～11時

【会場】 天使館

※はっぴいポイントカードの対象事業です。



1月は秋田大学久米先生による「コグニサイズ体験会」でした!

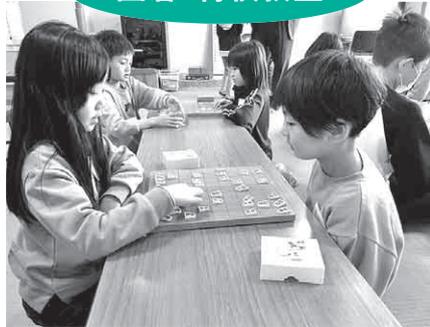
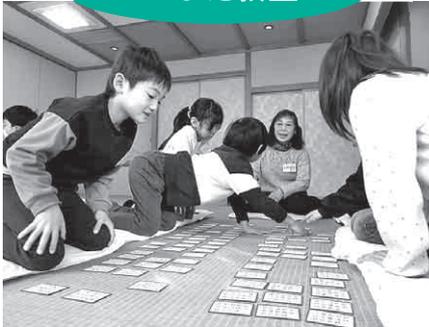
# 冬休み子ども講座 **かるた教室、囲碁・将棋教室**

1月10日・11日の2日間、セパームで町中央公民館主催の「かるた教室」と「囲碁・将棋教室」を開催し、町内の小学生が参加しました。かるた教室に11人、囲碁・将棋教室に15人が参加し、講師の先生に教わりながら初めての児童も楽しく学びました。



かるた教室

囲碁・将棋教室



また、1月14日に「第44回子ども将棋大会」を開催し、参加した5人が教室での練習の成果を発揮しました。

大会結果は次のとおりです。

- 👑 **大会結果**
- 【優勝】 安部 そうま 颯真さん(小学6年)
  - 【準優勝】 中村 ゆら 悠羅さん(小学5年)
  - 【3位】 澤田 けいご 圭悟さん(小学4年)

将棋大会



## 地域学校協働本部だより3

地域学校協働本部の活動を広報を通して、町民の皆さんに少しずつ知っていただくためのコーナーです。

今回は、町民生児童委員協議会開催のアルクベ！イウベ！キクベ！in小坂へ参加した様子をお伝えします。

小学校4年生と参加者はグループをつくり、車いすで町内の店舗まで移動し、買い物等を体験したことで、障がいの社会モデルを学びました。



▲オリエンテーリングの様子



▲車いすを押して買い物をしました

学校支援ボランティアは随時募集中です。学校と地域の協働活動に関心のある方は、小坂町教育委員会学習振興班まで、お気軽にご連絡ください。

地域学校協本部とは、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりを進め、未来を担う子ども達の成長を地域全体で支える活動を行い、また学校活動に地域の皆さんが参画をすることにより、生きがい、やりがいを持って活動している団体です。

## 第23回 七滝地区ユニカール大会

1月21日、ほっとりあを会場に七滝地区ユニカール大会が開催されました。

地域から10チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

### 👑 大会結果

- 【優勝】 上川原 B チーム
- 【準優勝】 上川原 A チーム
- 【3位】 ちょい悪オヤジ
- 【4位】 荒川チーム



©かぶきん



優勝おめでとうございます！



## 第70回文化財防火デー報告

1月26日は文化財防火デーです。この日は昭和24年1月26日、現存する最古の木造建築である法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が炎上し壁画が焼損した事故により、文化財保護の国民世論が高まり制定された日です。

小坂町では、文化財防火デーに合わせ、重要文化財「康楽館」で防火訓練を実施しました。従業員をはじめ、教育委員会職員、観光産業課職員合わせて20人が参加しました。

職員や町民ひとりひとりの防火意識を高めることが、町の文化財を守ることに繋がります。町の宝であり誇りである文化財を災害から守るため、文化財防火デーのことを多くの方に知っていただければと思います。



■お問い合わせ先 郷土館(TEL29-4726)

## 「子どもクラブSkip」 ☆☆利用申込受付中～☆☆

【対象児童】 町内に在住している小学生  
【活動場所】 小坂町交流センターセパーム ほか  
【活動時間】

- ◆平日…………… 放課後～17時
  - ◆土曜日及び学校休業日…………… 8時～17時
  - ◆長期休業日(春・夏・冬休み)…… 8時～17時
- ※保護者の就労状況により、18時まで延長可能です。

### 【活動内容】

生活の場としての居場所に配慮しながら、学習やスポーツ活動・体験活動を行います。

### 【準備していただくもの】

- ①内ズック
  - ②お弁当・飲み物・おやつ(土曜日と学校休業日)
- ※そのほか活動に必要なものはその都度お知らせします。

### 【参加費】 無料

- ・傷害保険料(800円/年)の別途負担があります。
- ・活動の内容により材料費等を負担いただくことがあります。

### 【申 込】

利用申込書は、スキップや学校を通じて配布するほか、セパームに設置します。損害保険料を添えて2月27日(火)まで提出してください。

※新1年生は、学校での入学説明会時に配布いたします。

■申込み・お問い合わせ先

教育委員会学習振興班(TEL29-2069)

## 小坂図書館新着図書

### ★小説・エッセイ

- ヒロイン/桜木紫乃 ■ロング・ロード/堂場瞬一
- 夜明けのはざま/町田そのこ ■椿ノ恋文/小川糸
- 今日も、私は生きている。/曾野綾子

### ★実用書

- デジタル関係法のツボとコツがゼッタイにわかる本 / 楠目聖 亀山大樹
- 抑留記 シベリア11年将校はどう生きたか/竹原潔・竹原裕子
- 1日1分神業リンパ/このみ先生
- 余った紙バンドで何作る?/ブティック社
- 暮らしを楽しむ四季の大和言葉/車浮代

### ★児童書

- きょうりゅううんどうかい/たしろちさと
- 星空としょかんの王子さま/小手鞠るい

## おはなしランフ 2月のテーマ「おかし」

絵本の読みきかせと、工作をします

- 【日 時】 2月17日(土) 10時30分～11時30分
- 【会 場】 小坂図書館
- 【対 象】 幼児から小学生、保護者
- 【主 催】 おはなしぼっくす自由参加・無料

■お問い合わせ先 小坂図書館(TEL29-2207) / 郷土館(TEL29-4726)

## わくわくクラブ

## ALTと遊ぼう:英語で読み聞かせ

ハワイから来たALT(英語指導助手)のダレンさんが、楽しい英語の本を読んでもくれます!

保護者の皆さんも子どもと一緒に、わくわく楽しく英語に触れて学んでみませんか?

- ◆日 時 2月17日(土) 10時30分～11時30分
- ◆場 所 小坂図書館 学習室
- ◆参加費 無料(申込不要)





## ● 3学期、元気にスタートしました！

1月15日、小中合同で3学期始業式を行いました。校長先生のお話では、お正月に起きた能登半島沖地震や羽田空港の衝突事故に触れながら、これまで実施した3回の避難訓練を振り返り、冷静に命を守る行動の大切さを再確認しました。そして、1938年1月26日に起きた小坂小尾樽部校舎体育館の雪による倒壊事故を紹介し、犠牲者を悼むとともに安全に十分気を付け、自分や友達のを大切に生活することをお話ししました。

また、小中それぞれの代表児童生徒が、冬休みの生活の振り返りと自分が得意なことを伸ばしたいというめあてを発表しました。

みんな元気いっぱい3学期のスタートをきりました。



## ● 寒さに負けずがんばるぞ！

3学期が始まってすぐに、スキー授業に取り組みました。小学生は少しおどおどしながら、



小学校1・2年生が初めて滑るという1年生は去年も経験している2年生は慣れた足取りでしっかりと滑っていました。スキーの着脱に不慣れな子も多く、地域学校協働本部活動のボランティアさんにお手伝いしていただきました。

## ● 小中合同体育委員会「学校かくれんぼ」

12月19日、小中合同体育委員会が企画した「学校かくれんぼ～先生方を解放せよ～」が開催されました。小中学校の1階校舎内に隠された先生方の写真を探して体育館に持って行き、捕らわれた担任の先生を解放するというゲームです。小中みなで学校生活を充実させるためのアイデアを出し、実行することができました。



■ お問い合わせ先 小坂小学校(TEL29-2422) 小坂中学校(TEL29-3232)

### 坂高だより2月号

#### ● 賞状伝達式

12月22日(金)、2学期終業式に先立ち賞状伝達式が行われ、各種資格・検定の合格者に校長より賞状が手渡されました。これまでの努力が報われ延べ79人の生徒が受賞しました。今後さらさら上級の資格が取れるように、日々切磋琢磨してまいります。

各種資格・検定と合格者数を紹介します。

- ・ 第二種電気工事士 1人
- ・ 危険物取扱者試験 (乙種1類、乙種2類、乙種3種、乙種5類、乙種6種) 1人
- ・ 基礎製図検定 5人
- ・ 計算実務検定 3級 7人
- ・ 全国工業高等学校長協会リスニング検定 2級 1人
- ・ 全国高等学校家庭科食物調理技術検定 3級 4人
- ・ 全国高等学校家庭科食物調理技術検定 4級 14人
- ・ 実用英語技能検定 4級 14人
- ・ 3級 5人
- ・ 2級 1人
- ・ 1級 2人
- ・ ビジネス計算実務検定 4級 14人
- ・ 1級普通計算部門電卓 2人
- ・ 2級普通計算部門電卓 1人
- ・ 2級普通計算部門電卓 2人
- ・ 3級電卓 4人

#### ● 進路体験発表会

- ・ ビジネス文書実務検定 1級ビジネス文書部門 1人
- ・ 2級ビジネス文書部門 1人
- ・ 3級ビジネス文書部門 6人

1月16日(火)、3年生による進路体験発表会が行われました。3年生全員が一人ひとり自分の進路が決まるまでの取組について発表しました。合格した事業所や学校への志望動機・試験内容や試験に向けて取り組んだこと、試験を受けた感想、後輩へのアドバイスなどを細かく丁寧に説明してくれました。1・2年生にとっては、自分の希望進路を実現するために、何をしたらよいかを考えると、良い機会になりました。

#### ● 主な行事予定

- ・ 2月16日(金)～21日(水) 1・2年生5次試験
- ・ 2月20日(火) 学校評議員会
- ・ 2月29日(木) 表彰式
- ・ 3月1日(金) 卒業証書授与式
- ・ 3月5日(火) 1次募集(特色選抜・一般選抜)学力検査等実施日



## The Australian Outback

「Australian Outback」(アウトバック)というのはオーストラリアの田舎のようなものです。ただし、アメリカや日本と違って、オーストラリアの内では人が住めない天気模様のところも多く、Australian Outbackと思うと、果てしなく広がる平地の赤い砂と散らばる低木を思い浮かべます。The Outbackはオーストラリアの広大な大陸の4分の3を占めますが、560万平方キロにわたって全人口のわずか5%がそこに住んでいます。



Outbackと指定されている範囲  
オーストラリアのほぼ4分の3

この地方には7つの砂漠があり、砂漠はオーストラリア大陸の5分の1にわたって、砂漠での生活に適応している多くの動植物が生息しています。恒久的な水源が乏しいため、この砂漠地帯には大きな町はありませんが、小さなオーストラリア原住民のコミュニティが数多く存在し、鉱山採掘のためのコミュニティも存在しています。

特に西オーストラリアではたくさんの鉱山が営業しています。オーストラリアはとても広く、各鉱山地は他のところからかけ離れていて、そこで町みたいなものがありますが、鉱山で働いている人たちはその町に住んでいるとは限りません。実はほとんどはそうじゃありません。遠く離れたところに鉱山仕事は沢山の労働者が必要ため、FIFO(ファイフォー)「Fly-In Fly-Out」というシステムがあります。例えば西オーストラリアだったら、州都のパースから飛行機に乗って鉱山地に1週間~1か月間働いて、同じ仕事ができる人と交代して、またパースで働いた分を休みます(例:2週間鉱山で働いたら、2週間で休むこととなります)。その仕事は体や精神的に疲れとリスクがあるため給料も相当高いです。

Outbackの景色。  
永遠に続く赤い砂と  
散らばる低木。



西オーストラリアのキムバーリーにあるミッチェル滝

鉱山と他に誰かが「Outbackに行く」と言ったら、「キャンプのつもりでしばらく帰ってこない」と自然に思い浮かびます。ですが、人気のないOutbackは危険が多いところです。準備が足りなければすぐに遭難してしまうこともあり、熱中症のため暑さ対策や水の管理が大事で、色んな危険生物も存在しています。熊みたいな巨獣はオーストラリアに存在しませんが、毒を持っている爬虫類や昆虫類が多く存在します。ブラウン・スネークというオーストラリアに多く存在する毒蛇に噛まれたら、解毒剤がないと最悪の場合30分で死に至ります。そのためにフライング・ドクターという小型飛行機を利用して病院から遠く離れた患者を移送する事業があります。フライング・ドクターは23か所の空港基地があり、携帯電話や無線電話で連絡することが出来ます。



オーストラリアで一番暑いところと呼ばれているマーブル・バー町は今年のお正月に51℃になりました。もちろん火事の恐れで花火は禁じられました。

The Australian Outbackはたくさんの壮大な自然があって、その景色を全部見るために数年をかけてオーストラリア全国を一周しに、日本人を含め世界中の国から多くの外国人が来ています。実はOutbackにいる農家たちはその外国人が来ることを頼っていて、いる間に労働者として雇って、旅をしている人はそれで稼ぐことが出来ます。ぜひ皆さんも一度オーストラリアへ旅をする事を考えてみてください!



ブルームにある「月への階段」。  
この現象は満月の光がたくさんの干潟に当たって、  
階段のように見えます。

※ブレットさんの原文をほぼそのまま掲載しています。

## 小坂町民児協だより



### ★11月16日「ゲートキーパー養成講座」

秋田大学宮本特任助教による、ゲートキーパー養成講座を受講しました。ゲートキーパーとは、家庭や地域、職場などの色々な場面で悩みを抱えている人に気付き、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげる人のことです。日々の活動の中で、心が元気でなくなってしまう人に気付き、支援につなげることができるよう、どんなことに注意するべきか学びました。

### ★12月21日「生活保護とは？」

北福祉事務所渡部氏より、生活保護について講話いただきました。生活保護とはどんな制度なのか、受給できる要件や申請の流れなどについて学びました。



### ★1月18日「新年会」

定例会後、5年ぶりとなる新年会を開催し、委員及び関係機関職員など29人が参加しました。

#### ■お問い合わせ先

小坂町民生児童委員協議会事務局  
[福祉課町民福祉班内] (TEL29-3925)



地域連携DMO

秋田犬ツーリズム  
AKITAINU TOURISM

だより

クラウドファンディング「小坂鉄道の貴重な車両や施設を未来に残す」が目標金額を大きく上回る形での達成ということで、町の皆さんの想いが全国の多くの方に届いたと思うと、とても胸が熱くなります。今回の成果は、小坂鉄道の保存・保護に必要な資金が集まったということだけではなく、小坂鉄道には多くのファンがいるということがわかったことにもあると感じています。

秋田犬ツーリズムとしても、多くのファンに楽しんでいただける“持続可能なレールパーク”となるよう引き続きPRや誘客といった点で応援していきますが、何よりも町の皆さんの想いが一番大切です。ともに協力して、小坂鉄道に残る貴重な文化・観光資源を未来へつなげていきましょう！



#### ■お問い合わせ先

秋田犬ツーリズム事務局 (TEL070-2020-3085)

## ベルマーク集計結果報告とご協力のお礼



日頃よりベルマーク活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

今年度、多くの町民の皆さまにベルマーク回収へのご協力をいただき、たくさんのベルマークを収集することができました。

### 【2023年度集計分】

16,342点

(昨年度繰越分と合わせて21,238点)

今年度は、子どもたちがいろいろな場面で使う各種ボールを購入予定です。

一人ひとりの小さな取り組みではありますが、点数が集まれば学校の備品を購入することができ、子どもたちのより豊かな学校生活につながります。

今後とも、町民の皆さまのベルマーク活動へのご協力をよろしくお願いします。

#### ◆回収ボックス設置場所◆

- ・ 役場1階ホール
- ・ ゆーとりあ
- ・ 小坂郵便局入口
- ・ だんらん
- ・ マックスバリュ小坂店

■お問い合わせ先 小坂小学校 (TEL29-2422)



鹿角きりたんぼFM(79.1MHz)で放送中

〇〇小坂!GU~N郡!!だより

新年最初の放送では、小坂町の観光動画を作成、配信している「八重桜」にお話を伺いました。昨年放送した朝市や国際交流協会と同様に、皆さまが様々な活動に取り組んでいるおかげで町の観光や活性化につながっているということが実感できる内容となっています。

これまで紹介させていただいた方々のほかにも、事業や活動をとおして尽力されている方がいると思いますので、引き続き広く紹介していきたいと思えます。

過去の放送分は鹿角きりたんぼFM公式YouTubeで聴くことができますのでぜひどうぞ♪



今月の放送 2月28日(水)13時~

番組へのメッセージ、リクエストはこちらへ

E-Mail : radio@fm791.net

FAX : 25-8817

(鹿角きりたんぼFM 〇〇小坂宛)

#### ■お問い合わせ先

観光産業課観光商工班 (TEL29-3908)

ともすけ共済出張受付

秋田県市町村総合事務組合は、令和6年度のともすけ共済(交通災害共済・不慮の災害共済)の出張受付を開催します。当日、共済へ加入していただく、「ともすけサブレ」がプレゼントされます。

◆日時 2月18日(日) 10時～15時(予定)

◆会場 いとく大館ショッピングセンター

※加入される場合は、1人あたり交通災害共済3000円、不慮の災害共済7000円の掛金がそれぞれ必要となります。

◆お問い合わせ先  
秋田県市町村総合事務組合  
(TEL018-888-0220)

25秋田ノーザンハピネッツ  
市町村応援DAY開催

秋田市で行われる試合に、小坂町を含む北鹿地域在住の方を招待します。当日は会場が北鹿地域の観光PRも行われます。

◆対象試合  
①3月20日(水)14時5分開始 (開場10時45分)

vs宇都宮ブレックス

②3月30日(土)14時5分開始 (開場10時45分)

vsサンロッカーズ渋谷  
③3月31日(日)14時5分開始 (開場10時45分)

vsサンロッカーズ渋谷  
※いずれか1試合に1人からお申込みできます。

◆会場  
CNAアリーナ☆あきた  
※座席は2階となります。

◆定員 各試合先着で200人

◆申込期限  
①3月17日(日)19時まで  
②③3月27日(水)19時まで

※3日間とも、大館市と会場を結ぶ無料シャトルバスが運行されます(事前申込制)。

◆申込方法  
専用申込フォームからお申し込みください。

◆お問い合わせ先  
秋田ノーザンハピネッツ(株)  
チケット事務局 山田・佐々木  
(TEL018-835-5582)

「あきたこまちR」への切り替わりについて  
秋田県の「あきたこまち」は令和7年産から「あきたこまちR」へ切り替わります。詳しい情報は秋田県公式サイトをご覧ください。

自動車の廃車手続き  
車をスクラップに出した方、これから出す予定の方、長期間乗っていない車がある方は、忘れずに廃車の手続きをしましょう。4月に入ると自動車税が発生します。3月末は大変混雑しますので早めの手続きをお願いします。



町営住宅入居者募集

2月22日(木)締め切り

	けやき宿舎(町単独住宅)	栄町(公営住宅)
住戸番号	406号	4号
単身入居	○	×
間取り	3DK	2LDK
所在地	小坂字下前田35番地1	小坂鉾山字栗平14番地1
月額家賃	I 14,200円～Ⅷ37,800円 敷金なし 駐車場使用料別途 共益費別途	I 17,200円～IV25,600円 敷金なし
建物概要	RC造5階建て4階39戸1棟	木造2階建て2戸1棟
その他	—	所得制限あり

◆申込方法  
「町営住宅入居申込書」に入居予定家族全員分の「住民票」、「所得・課税・扶養証明書」、「完納証明書」を添えて建設課建設班にお申し込みください。

■お問い合わせ先 建設課建設班 (TEL29-3910)

産前産後期間の  
国民年金保険料について

産前産後期間の保険料免除制度は、「保険料が免除された期間」も保険料を納付したものとされます。すでに他の免除制度を利用している方も申請可能ですので、お早めに手続きをお願いします。

- ◆対象者 次の全てに該当する方
  - ・国民年金第1号被保険者
  - ・出産日が平成31年2月1日以降の方
- ◆免除対象期間
  - ・出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間
  - ・多胎妊娠の場合は3か月前から最大6か月間
- ◆必要な添付書類 母子健康手帳

■届出先・お問い合わせ先  
町民課町民生活班窓口 (TEL29-3906)  
鷹巣年金事務所 (TEL0186-62-1490)

ともすけ共済(交通災害共済・不慮の災害共済)の申込み受付中

ともすけ共済は、県内市町村の住民がお互いに掛金を出し合うことにより、交通災害・不慮の災害に遭った加入者を救済する制度です。加入希望の方は、各世帯へ郵送した申込書に掛金を添えて、秋田銀行小坂支店、小坂郵便局、七滝郵便局、役場窓口ほか、パンフレットに記載の金融機関へお申し込みください。

インターネット加入推進キャンペーンとして、3月31日までの間にインターネットで加入していただいた方の中から、抽選で10名様に体組成計をプレゼント!



▲インターネットからのご加入はこちら

■お問い合わせ先 町民課町民生活班 (TEL29-3928)

※鹿角交通協会での受付締切は3月22日(金)です。

◆必要書類

- 【普通車】
- ①車検証 ②ナンバー2枚
- ③所有者の印鑑証明書(住所変更している場合は住民票)
- ④所有者の委任状または実印

【軽自動車】

- ①車検証 ②ナンバー2枚
- ※その他必要な書類がある場合があるため、事前にお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

一般社団法人 鹿角交通協会  
(TEL 23-3134)

2月は省エネルギー月間

国では、毎年2月を「省エネルギー月間」と定め、省エネルギーの意識啓発をはかっています。限りあるエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化を防止するため、私たち一人一人が、エネルギーを大切に使うよう心がけましょう。

- ・冬の室内温度は20度以下の設定で。
- ・カーテンを閉めると部屋の暖かい空気が逃げにくくなります。

ふくしのしごと 総合フェア in 秋田

- ◆日時 3月2日(土) 13時～15時
- ◆場所 ホテルメトロポリタン秋田
- ◆対象 求職者、学生、福祉の仕事に関心のある方

◆内容 事業所との個別面談、求職相談コーナーなど

◆申込締切 2月28日(水)

◆申込・お問い合わせ先

秋田県社会福祉協議会  
(TEL 018-864-2280)  
〔人材確保担当〕



募集

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。

◆試験名

- ①総合職(院卒者・大卒程度)
- ②一般職(大卒程度)
- ③一般職(高卒者)

◆申込受付期間(インターネット)

- ①2月26日(月)まで〔受信有効〕
- ②2月22日(木)から3月25日(月)〔受信有効〕
- ③6月14日(金)から26日(水)〔受信有効〕

◆第一次試験日

- ①3月17日(日)
- ②6月2日(日)
- ③9月1日(日)

◆申込方法や受験資格等の詳細については、人事院ホームページ「国家公務員試験採用情報NAVI」または人事院東北事務局へお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

人事院東北事務局 第二課試験係  
(TEL 022-221-2022)

小坂町人事異動

2月1日付で人事異動が行われましたので紹介します。( )は前職です。

【観光産業課】

▽観光産業課課長  
岩澤 秀一(建設課課長)

【建設課】

▽建設課課長  
初沢 誠(総務課参事)

【農業委員会事務局】

▽農業委員会事務局局長  
岩澤 秀一(建設課課長)

退職者(1月31日付)

木村 則彦(観光産業課課長・農業委員会事務局局長)

グリーンフィル小坂(株)処理水の放射性物質測定結果

飲料水の基準 10ベクレル/リットル (単位:ベクレル/リットル)

採取日	令和6年1月10日			
測定期間	1月11日から1月18日			
採取場所	試料名	ヨウ素	セシウム134	セシウム137
グリーンフィル小坂	処理水	不検出	不検出	3.3
大谷地川末端	河川水	不検出	不検出	不検出
小坂川下流	河川水	不検出	不検出	不検出

人口 4,538人 (-12人)

町の人口・世帯数

2月1日現在の住民基本台帳より ( )内は前月比

男 2,119人 (-4人)

女 2,419人 (-8人)

世帯数 2,250世帯 (-4世帯)

秋田県行政書士会 澤口紀夫行政書士事務所

許認可・登録申請、遺言や相続、契約・農業委員会届出などの相談から書類作成までサポートします。  
(行政書士登録番号 第12021402号) (他資格:測量士)

秋田県鹿角郡小坂町小坂字中前田30番地  
電話番号(事務所)080-1659-1606 (自宅)29-3533

タクシードライバー大募集!

2種免許 取得費用 半額補助 気さくな仲間と一緒に働きましょう

営業時間変更のお知らせ  
午後8時まで になります

豊口タクシー  
0186-29-2525

# 町のカレンダー

在宅当番医は、平日は17時から20時まで、土曜は14時から17時まで、日曜祝日は8時30分から17時までです。

月 日	行 事 名	在宅当番医	月 日	行 事 名	在宅当番医
2/16 (金)	郷土館冬季休館(～3月10日)、中小路の館冬季休館(～3月31日)、中央地区自治会運営研究会(セパーム)、1歳6か月・3歳児健診(役場)【可燃ゴミ】	本田医院 ☎35-3002	3/1 (金)	小坂マリア園ひな祭りパーティー 小坂高校卒業証書授与式 【可燃ゴミ】	福永医院 ☎35-3117
17 (土)	冬わくわくクラブ「ALTと遊ぼう」・おはなしランブ「おかし」(図書館) 【古紙類】	鹿角中央病院 ☎23-4131	2 (土)		大湯リハビリ病院 ☎37-3511
18 (日)		大湯リハビリ病院 ☎37-3511	3 (日)		大里医院 ☎22-1251
19 (月)	【図書館休館日】	小坂町診療所 ☎29-5500	4 (月)	小坂高校生徒休業日 【図書館休館日】	いけがみクリニック ☎30-0111
20 (火)	行政相談日(七滝公民館) パンチ&キックエクササイズ(セパーム) かようカフェ【可燃ゴミ】	大里医院 ☎22-1251	5 (火)	小坂高校生徒休業日 公立高等学校学力検査等実施日 【可燃ゴミ】	大里医院 ☎22-1251
21 (水)	ヨガ教室(セパーム) 生活困窮に関する巡回相談(ゆーとりあ)	なかのクリニック ☎22-7335	6 (水)	小坂高校生徒休業日 ヨガ教室(セパーム)	三ヶ田医院 ☎31-1231
22 (木)		三ヶ田医院 ☎31-1231	7 (木)	小坂高校生徒代休日 2か月・1歳3～4か月児育児相談(ほっとりあ) こさか子育て広場～わくわく～(ほっとりあ)	鹿角中央病院 ☎23-4131
23 (金)	《天皇誕生日》 【可燃ゴミ】	本田医院 ☎35-3002	8 (金)	小坂高校生徒代休日 【可燃ゴミ】	小坂町診療所 ☎29-5500
24 (土)	【不燃物B地区・ペットボトル】	福永医院 ☎35-3117	9 (土)	小坂中学校卒業式 【不燃物A地区・ペットボトル】	本田医院 ☎35-3002
25 (日)	第12回KOSAKAアカシアスプリント大会 (野球場・陸上競技場)	かつの厚生病院 ☎23-2111	10 (日)		かつの厚生病院 ☎23-2111
26 (月)	【図書館休館日】 【町税・使用料口座振替日】	小坂町診療所 ☎29-5500	11 (月)	小坂中学校振替休業日 【図書館・郷土館休館日】	三ヶ田医院 ☎31-1231
27 (火)	【可燃ゴミ】	鹿角中央病院 ☎23-4131	12 (火)	【可燃ゴミ】	大里医院 ☎22-1251
28 (水)	ヨガ教室(セパーム) 【びん・缶等資源類】	なかのクリニック ☎22-7335	13 (水)	ヨガ教室(セパーム) まるごと健康相談(だんらん) 【びん・缶等資源類】	なかのクリニック ☎22-7335
29 (木)	小坂高校表彰式・同窓会入会式 【固定資産税第4期納期限】 【国保税第8期納期限】	かつのファミリークリニック ☎22-6080	14 (木)		鹿角中央病院 ☎23-4131
			15 (金)	小坂小学校卒業式 【可燃ゴミ】	本田医院 ☎35-3002

## 町長の部屋から

1月9日の定例会見の概要は、役場玄関ホール・総務課窓口へ掲示している他、町ホームページでも公開しています。ご覧ください。



### ●小坂鉄道レールパークのガバメントクラウドファンディングの結果報告について

## 1月分 町長交際費をお知らせします 【計12件 90,000円】

香典 2件 供花 1件 …………… 15,000円	農業委員会新年会 …………… 10,000円
鹿角青年会議所新年祝賀会 …………… 10,000円	小坂町市日会総会懇親会 …………… 5,000円
民生児童委員協議会新年会 …………… 5,000円	鹿角十和田建設技能組合懇親会 …………… 5,000円
鹿角建設業協会・年始め事業場 …………… 5,000円	鹿角広域行政組合職員互助会新春懇談会… 3,000円
かつの農業協同組合生産者大会 …………… 5,000円	
小坂建設業協会新年会 …………… 5,000円	
秋田県信用組合鹿角地区新春懇談会 … 7,000円	
北前船交流拡大機構及び地域連携研究所合同新年会 … 15,000円	

# 小坂高校除雪ボランティア

1月31日、小坂高校生による町内高齢者世帯を対象とした除雪ボランティアが行われました。当日は、降り積もった雪を若さとチームワークで手際よく片付けていました。

昭和62年から始まった小坂高校の伝統行事である「小坂高校除雪ボランティア」は、ただの「雪かき」ではなく、生徒と対象宅の方々との交流を目的としており、「地域とのつながり」を学ぶ貴重な機会として開催されてきました。小坂高校は令和6年度から鹿角高校へ統合となるため、小坂高校としては最後の除雪ボランティアとなりました。



■お問い合わせ先 総務課総務管財班(TEL29-3901)



小坂鉄道レールパークを応援するクラウドファンディング

## おかげさまで目標金額達成!

昨年10月より行われていたふるさと納税の制度を活用したクラウドファンディングが終了し、目標金額の350万円を大きく上回る607.9万円の寄附を全国各地300件を超えるの方々よりいただきました。小坂鉄道レールパークにある貴重な車両や施設に多くの関心が寄せられる結果となりました。

いただいた寄附は令和2年度以降宿泊営業が中止となっている「ブルートレインあけぼの」の塗装工事の一部に活用するほか、目標金額を上回った分は他の施設内の車両等の保全維持に活用をさせていただきます。



今回はふるさと納税の制度を活用し、町外からの寄附を募りましたが、小坂まちづくり株式会社が別途行った町内在住者でも寄附できるクラウドファンディングにも多くの寄附が集まりました。

今後も町内外問わず、多くの皆さんの力で盛り上げていきましょう!



©かぶきん

■お問い合わせ先 総務課企画財政班(TEL29-3907)

## 小坂町消防出初め式

### 防火、防災へ思い新たに

1月4日、小坂町消防出初め式が行われました。団員たちは消防精神と団結、規律を心に、住民の安心・安全を守る決意を新たにしました。

新型コロナウイルスの規制が緩和され、今年は4年ぶりに通常開催。屋内行事では、澤口紀夫団長が「我が町は我々で守るという不屈の消防精神をもって不測の災害に備えてほしい」と訓辞。県消防操法大会へ10年連続で出場した第4分団第3部などを表彰しました。

屋外行事では、観閲や分列行進が行われ、団員たちが勇ましい姿を披露していました。



■お問い合わせ先 町民課町民生活班(TEL29-3928)

「広報こさか」は、毎月10日の発行日に自治会に届けているため、皆さんのお手元に届くまでに若干の日数を要することがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださいようお願いいたします。

広報こさか [No.1173] 2024年(令和6年)2月号 (毎月10日発行)

編集・発行/小坂町役場総務課 (〒017-0292 秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1 TEL0186-29-3901 FAX0186-29-5481)

町のホームページ <https://www.town.kosaka.akita.jp/> Eメール [koho-kosaka@town.kosaka.akita.jp](mailto:koho-kosaka@town.kosaka.akita.jp)

この冊子は環境に配慮し、再生紙および植物油、大豆インクを使用しています。